

北海道建築士会青年委員会事業報告書

報告件名	第3回 青年委員会
報告者	下元 英徳
開催日時	平成22年7月24日 14:00～18:00
開催場所	札幌市中央区大通西5丁目 第五ビル6階 事務局会議室
出席者	神田、小町、下元、金谷、高橋、中原、前田、針ヶ谷、斎藤、吉木担当常務、浦上、(祐川、山田 留萌支部)

報告内容

■協議事項

1. 第35回全道大会（留萌大会）サミットについて【14:00～15:30】

- 担当：◎下元 中原 高橋 三嶋 ※斎藤
- 日時：平成22年10月1日（金）【14:30～17:30】
- 場所：苫前町 苫前温泉ふわっと（サミット 懇親会 宿泊）
 - ・留萌支部 祐川氏 山田氏 より実行計画及び予算の説明 ※別紙にて
 - ・サミットの中で約20分CPD制度の説明を行う（中野制度委員長）
 - ・製作する風は短時間でできるデザインとし、天候にもよるが飛行実験を行いたい。
 - ・品評会的な催しも計画、風の地元関係者に詳細を相談し運営の細かい部分を決定する。

2. 第35回全道大会（留萌大会）分科会について【15:30～17:00】

- 担当：◎秋川 金谷 前田 針ヶ谷 ※若松（秋川副委員長の体調回復まで斎藤委員が担当する）
- 日時：平成22年10月2日（土）
- 場所：留萌市市民センター スポーツセンター
- テーマ 明日（earth）のために ～いま創り、伝えなくてはいけないこと～ ※別紙にて講演内容に沿って環境側面に対して建築士としての役割をディスカッションする。
 - 例 資源や資材などの減量や技術的検討。条件を出してのワークショップ（中古住宅や社会にあるストック住宅の上手な活用方法の検討）を行い、減らす、再利用、循環型などをキーワードに建築士版3匹のこぶた（求められる住まいの性能を創造）の実践的討論をして明日の（earth）ためを考える。8月初旬北総研打合せ（斎藤）を受け委員会メーリングで本格検討。また、法改正関係についての検証や報告も行いたい。
- 来年7月1日建築士の日の事業のアンケートを取るなど情報収集の場ともしたい。

3. 第53回全国大会（佐賀大会）について【17:00～17:30】

- 担当：◎前田 下元 秋川 三嶋 ※中原
- 日時：平成22年10月21日（木）～22日（金）
- 場所：佐賀県 佐賀市文化会館 総合体育館等
- スケジュール 屋台出展 につて
 - ピアソン記念館模型の制作状況の説明。屋台内容は北見、道東で検討中。
 - 交流プラザではブロックのPRや体験型マップの作成を行う。（北見他 道東のメンバー）
 - 人数がそろわない場合の応援のお願い。
- 参加者は小町副委員長が集計中

5. その他 【17:30～18:00】

- 8月21日道北ブロック第2回協議会開催 稚内 ソーラーパネルの見学他
- 8月21日道央ブロック第2回協議会開催 小樽 未来予想図Ⅱ実践
- 私の主張 8月27日まで神田委員長に提出のこと。
- 建築士の日PR のぼりやキャラクター、メディアの活用検討等を考えましょう。
- 連合会青年委員会の報告 小町副委員長 別紙の通り。